

事業承継早めの一步

「11月は事業承継啓発月間です！」

沖縄県は、企業の後継者不在率が全国平均より高い状況です。後継者不在の企業においては、黒字経営のまま、地域に惜しまれながらも廃業に至ってしまうケースがあり、地域の大事な経営資源の消失が懸念されます。

このような状況を改善させるため、沖縄県、独立行政法人中小企業基盤整備機構沖縄事務所、沖縄県事業承継引継ぎ・支援センター及び内閣府沖縄総合事務局では、2021年より「事業承継啓発月間」を設定し、事業承継に関連したイベント等を集中的に実施することで、事業承継の重要性を広く

周知し、理解を深めていただく取組を実施しています。

メインイベント
「地域の活動をつなぐ事業承継」
M&Aトークセッション

今年度は事業承継啓発月間のテーマを、第三者による事業承継、いわゆる「M&A」に設定し、11月17日(金)に行われたメイントークセッションでは、沖縄の特徴的な事業や地域に根ざした事業について実際に「M&A」を行った、株式会社レイメイコンピュータ代表取締役会長の比嘉徹さん、有限会社池田食品代表

取締役の瑞慶覧宏

至さん、上原酒造

株式会社顧問の上

原長榮さんをお招

きし、事業を譲り

受けた側、譲り渡

した側の双方の立

場からお話を伺い

ました。

読谷村で67年間

地域の生活を支え

た「スーパーマッ

パ」は、一度は惜

しまれつつも閉店となりましたが、



ご登壇いただいたみなさまと主催者

その後のお年寄りの買い物難民が出てきたこと、また心のよりどころとしていた地域住民が多数いることを目の当たりにした比嘉さんが、2年以上の調整を経て、魅力増のリニューアルオープンを果たすことになりました。比嘉さんは、POSシステム開発を行う企業の創業者として県内小売業を長年支えた経験を生かし、まつだ商店で新たなサービスにチャレンジすることも楽しみのひとつとなっているようです。また、西原町で豆腐の製造・販売を行う瑞慶覧さんは、御自身も3代目として移動販売車を取り入れる等活躍中ですが、売上げ上位のじーまーみ豆腐事業への展開を試みながらも運営の厳しさに直面していたところ、取引先のじーまーみ豆腐事業者から事業を引き継ぐことに成功し、新たな事業展開に取り組んでいます。



メインイベント M&Aトークセッション

糸満市で1947年に創業した上原酒造は、電子技法(マイナスイオン技法)を用いた泡盛が高い評価を得ている事業者です。現在顧問を務める上原さんは、最大の取引先に対し事業の譲り渡しを提案しつつ、4年間にわたる交渉の後、代々受け継いだ事業を絶やすことなく「上原酒造」の名前を残すことができ、ハッピーリタイアに向けて一歩踏み出すことができました。

後継者不在が課題となっている沖縄において、第三者が事業を承継する「M&A」は事業を継続させる有効な手段です。また、「M&A」を契機として事業規模の拡大・多角化に取り組む経営者も多く、企業の成長につながるビジネスチャンスになります。「M&A」により事業を継続することは、地域の活動をつなぎ、地域を活性化の一助となります。

事業承継早めの一步 11月は 事業承継 啓発月間

・・・月間イベント内容・・・

- トークセッションイベント「地域課題解決と企業の成長に繋げるM&A(仮)」
- 事業承継に関するテレビ特別番組及びラジオ番組の放送
- 事業承継啓発セミナーの開催
- タブロイド紙の発行
- 事業承継全般に関する相談対応の実施
- 税理士、弁護士、中小企業診断士などの専門家派遣

主催：内閣府沖縄総合事務局、沖縄県、
中小企業基盤整備機構沖縄事務所、沖縄県事業承継・引継ぎ支援センター
協力：沖縄県事業承継ネットワーク

お問合せは 内閣府沖縄総合事務局経済産業部中小企業課 ☎ 098-866-1755

学生×事業承継 地域の活動をつなぐとは

11月10日（金）には、これからの社会活動の主役を担う大学生を対象に、事業承継について考えてもらうワークショップを開催いたしました。琉球ミライ株式会社平良亮太さんによる沖縄市内まちまーいでは、事業承継によって復活したお店や、地域住民の生活に根ざしている事業や商店街について学生達に知ってもらいました。その後のワークショップでは、まちまーいを感じたことや、自身が事業承継を行ったときどのような事業に取り組みたいか等、学生ならではの自由な発想の議論があり、事業承継について自分ごととして考えてもらうことができました。



グループワークの前にまちまーいを行いました

あつぎ交流会 トークイベント&交流会

沖縄経済において女性の活躍は欠かせないものです。女性経営者特有の課題の共有や気軽に相談できるネットワークづくりを目的に、有限会社知名オーディオ代表取締役の知名亜美子さん、株式会社新建代表取締役のゴルシャニ・サルシャレ仁美さんをゲストに、流通科学大学岡田恵実先生のモデレーターによるトークイベント&交流会を11月20日（月）に開催いたしました。ゲストによる事業承継の経緯や今後の目標等の軽快なトークの後、参加者によるグループトークでは、社内ではなかなか共有できない女性経営者の悩みや今後の目標等、各テーブルで和気あいあいと意見交換が行われました。参加者からは、「承継」は、守りのイメージがあったが、新しいことに挑戦する姿勢にエネルギーをも



和やかな雰囲気で開催されたあつぎ交流会

経営者向けセミナー（若手経営者のための事業承継×DX）

「ええ」「女性が多くてわくわくした。経営者は褒められる機会がほとんどない。仲間で褒め合える環境があつて励まされた。」等の感想がありました。

11月28日（火）には、中小企業基盤整備機構アドバイザーの吉村正裕さん（株）サイバーアシスト代表取締役社長、吉村酒造（株）代表取締役会長（自称漫談家）を講師にお迎えし、「10年後の会社の未来のために今なにをすべきか？」ということに焦点をあて、若手経営者向けセミナーを開催しました。講師自身の事業承継の経験を含め、M&Aなどの承継方法を考える前に、事業承継で引き継ぐものの（①従業員などの経営、②株式などの有形資産、③ブランドなどの無形資産）を整理することの重要性や、イノベーションとビジネスモデル、DXの具体的な取り組み方などについてご説明いただきました。また、参加者に対し、社会・技術・自然などの外部環境の変



若手経営者向け事業承継×DX セミナー

化を捉えるワークの紹介や、様々なマーケティング視点について身近な事例から考えてもらいました。終了後のアンケートからは「会社の強み・弱み等がわかるワークを試してみたい」「自社の従業員と学んだ事を共有していきたい」など、今後に向けて意欲的に取り組む姿勢が感じられました。

その他の取組

イベント開催以外の取組として、事業承継タブロイド紙の発行や、事業承継をテーマにしたお便りの募集や、M&Aを行った事業者をゲストに迎えてのトーク、事業承継を行ったお店でのラジオカインタビュー等、事業承継が盛りだくさんのラジオ番組放送、テレビでの特別番組、また各支援機関による特別相談窓口の設置や、支援策の展開等、様々な機関と連携し事業承継啓発月間を盛り上げていきました。

沖縄総合事務局では今後も関係機関と連携しながら、沖縄の事業承継支援に取り組んでまいります。



沖縄総合事務局
事業承継ホームページはこちら

お問合せ先
経済産業部 中小企業課
098-866-1755